



中部大学

2026年度 インターンシップ

正課科目インターンシップA/B/C



INTERNSHIP

Chubu University

インターンシップとは？

学生が企業などで研修生として働き、就業体験を積む制度のことです。

本学では、主に学部3年生を対象とするインターンシップ科目を設置しています。ほとんどの学部学科で正課の科目となっており、単位が認定されます。

インターンシップは、ビジネスマナー等を学ぶだけでなくさまざまな体験や社会人の方々との関わりを通じて「働くこと」に対する理解を深め、「自己理解」にも役立てることができる有意義なプログラムです。

ここでの経験は、みなさんの将来の生き方に対する指針を与えてくれるものになるでしょう。



中部大学のインターンシップ科目

事前研修を行う「インターンシップA」と、企業や官公庁などで就業体験を行う「インターンシップB・C」から構成されています。

インターンシップAでは、インターンシップの意義やビジネスマナー、社会人として必要とされる基本的知識など、就業体験を行う上で必要な知識や心構えを学びます。

インターンシップBでは、原則として2週間（実働10日間）、インターンシップCでは、原則として1週間（実働5日間）、企業・官公庁等にて研修を受けます。インターンシップBでは1週間（実働5日間）、複数の研修先に行き、研修日数を合算することでも単位認定の対象となります。

（インターンシップB・Cに参加するためには、インターンシップAを履修し、単位を修得する必要があります。）

研修先は、大学でとりまとめている企業や各種団体のリストの中から選択することができます。その他に、官公庁やリストに載っていない企業等を自己開拓として、自分で探すことも可能です。研修後はインターンシップを振り返る「事後研修会」への参加が必須です。

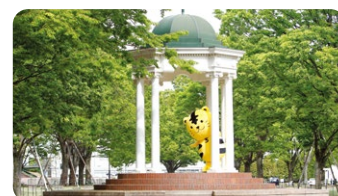
2026年度 インターンシップ担当教員

学 部

工学部	
機械工学科	平沢 太郎
都市建設工学科	岡本 肇
建築学科	橋田 浩
応用化学科	藪内 一博
情報工学科	奥居 哲
ロボット理工学科	長坂 保典
電気電子システム工学科	山本 和男
宇宙航空理工学科	神田 昌枝
経営情報学部	
経営総合学科	澤村 隆秀
国際関係学部	
国際学科	羅 立新

人文学部	
日本語日本文化学科	本田 恵美
英語英米文化学科	三上 仁志
コミュニケーション学科	三摩 真己
心理学科	願興寺礼子
歴史地理学科	森田 朋子
メディア情報社会学科	三摩 真己
応用生物学部	
応用生物化学科	大西 素子
環境生物科学科	程木 義邦
食品栄養科学科	渡部 貴志
生命健康科学部	
生命医科学科	高玉 博朗
現代教育学部	
幼児教育学科	長江 弘子
現代教育学科	大地 宏子

理工学部	
数理・物理サイエンス学科	井筒 潤
AIロボティクス学科	長坂 保典
宇宙航空学科	神田 昌枝



大 学 院

工学研究科	
建設工学専攻	古川 忠稔
情報工学専攻	山内康一郎
経営情報学研究科	
経営情報学専攻	趙 偉

★インターンシップについて分からないことがある時は、インターンシップ担当教員またはキャリア支援課に相談してください。

2026年度 インターンシップA/B/Cスケジュール

動画視聴および・申込み期間

3月 23日(日) 10:00 → **4月** 2日(水) 12:00
**正課科目 インターンシップ
 WEBオリエンテーション**

◆動画配信はC-NET「正課科目インターンシップ」より
 2026年度正課科目インターンシップWEBオリエンテーションにて
 行います。次のいずれかの方法でログインしましょう。

[中部大学HP] 就職・キャリア > 中部大学のキャリア支援体制 > 進路支援システム C-NET > 在学生ログイン
 [中部大学アプリ] キャンパスライフ > キャリア支援課 > C-NET >
 [QRコード] 右のQRコードよりログイン



このWEBオリエンテーションを
 視聴しないとインターンシップ
 A/B/Cの科目に申込ができません。

4月 2日(水) 12:00 **インターンシップA 履修申込締切**
 ★申込方法はWEBオリエンテーション内で説明します

21日(火) 13:00 インターンシップA 履修学生発表
 C-NETの「お知らせ」で発表するため、必ず確認してください。

4月 25日(土) → **6月** 6日(土) **インターンシップA 開始**
 4/25 (初回ガイダンス)
 (午前の部) 9:30 ~ 11:30 (午後の部) 14:00 ~ 16:00
 5/9, 5/16, 5/23, 5/30, 6/6, 6/13 (予備日)
 (午前組) 9:30 ~ 12:45 (午後組) 14:00 ~ 17:15
 詳細はWEBオリエンテーションでお伝えします。



5月 13日(水) **大学斡旋インターンシップB・C 研修先 C-NETから申込開始**
 官公庁は、地区により公募時期・応募方法が異なります。各官公庁のHPにて確認してください。
 ※官公庁を含む自己開拓の場合、キャリア支援課で別途手続きが必要です。



20日(水) 大学斡旋インターンシップB・C 申込締切

6月 20日(土) **インターンシップB・C 事前研修会**
 (午前組) 9:30 ~ 11:30 (午後組) 14:00 ~ 16:00



8月 1日(土) → **9月** 13日(日) **インターンシップB・C 実施**

9月 30日(水) **インターンシップB・C 事後研修会**
 (時間) 15:20 ~ 16:50

インターンシップの実施要領

インターンシップA

単位認定学科：1単位（T評価）

工学部（全学科）、経営情報学部（全学科）、国際関係学部（全学科）、人文学部（全学科）、応用生物学部（応用生物化学科・環境生物科学科・食品栄養科学科食品栄養科学専攻）、生命健康科学部（生命医科学科）、現代教育学部（全学科）、理工学部（全学科）

インターンシップB・Cに向けた事前研修であり、社会人として必要な基礎的知識やビジネスマナーを修得します。

主な内容

- インターンシップの主旨・目的・内容の理解
- ビジネスコミュニケーション力の育成
- ビジネスマナーの基本・実践

定員

600名

※履修者については、学科の担当教員による選抜を行います。
※クラスに分かれて受講します。

日程

初回ガイダンス（4/25）

詳細はWEBオリエンテーションでお伝えします。

授業（5/9, 16, 23, 30, 6/6）

計5日の午前または午後

（午前組）9:30～12:45 （午後組）14:00～17:15

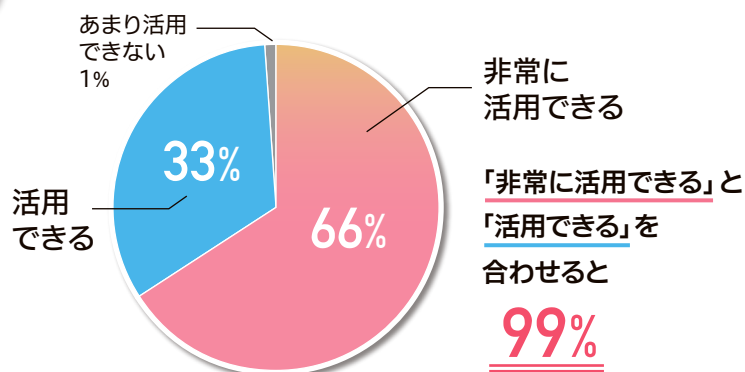
※予備日 6/13

先輩 Voice

インターンシップAの感想

- 他学科の学生と関わることで、良い部分を参考にすることができた。
- インターンシップや就職活動に向けた、基礎知識を学ぶことができた。
- ビジネスマナーやコミュニケーション能力を身に付けることができ、自分自身を客観的に見直すことができた。
- 学生に寄り添い、優しく丁寧に教えていただき、楽しく受講できた。

インターンシップAの今後の活用度 [2025年度]



成績の評価基準

授業への取り組み姿勢、レポート等の提出物などをもとに総合的に評価します。

履修上の諸注意

- インターンシップAは履修単位の上限に含まれず、成績評価方法や、スケジュールは通常の科目とは異なります。
- 入学年度によって単位認定がされない場合があります（必ず履修申込前に学生便覧を確認すること）。
- 全日程の出席が原則です。遅刻・欠席・提出物の遅延は厳禁ですので日程を確認の上、申し込んでください。
- 部活やサークル等の試合・大会で参加できない可能性がある場合は、申し込みを遠慮してください。
- インターンシップAは、履修取消期間内であれば、申告によって辞退が可能です。履修取消期間・方法については、初回ガイダンスでお知らせします。

- インターンシップAは、社会人として恥ずかしくないマナーや身だしなみ、心構えを身につけることを目指します。したがって、リクルースタイルでの参加となります。





インターンシップB・C

単位認定学科・専攻 **インターンシップB: 2単位 (T評価)**
インターンシップC: 1単位 (T評価)

工学部(全学科)、経営情報学部(全学科)、国際関係学部(全学科)、人文学部(全学科)、応用生物学部(応用生物化学科・環境生物科学科・食品栄養科学科食品栄養科学専攻)、生命健康科学部(生命医科学科)、現代教育学部(全学科)、理工学部(全学科)[※]

※理工学部(全学科)はインターンシップC科目の単位認定学科ではありませんので、ご注意ください(2026年度現在)。

※大学院工学研究科(建設工学専攻・情報工学専攻)、経営情報学研究科(経営情報学専攻)でも単位認定されるインターンシップ科目があります。詳細は各専攻の担当教員またはキャリア支援課に問い合わせてください。

夏季休業期間中[8/1(土)~9/13(日)]、企業・官公庁等で実際に研修を受けます。研修先は、大学が用意した企業・団体の中から選択する「大学斡旋」と、各自が希望する研修先を開拓する「自己開拓」の2通りの方法で探します。

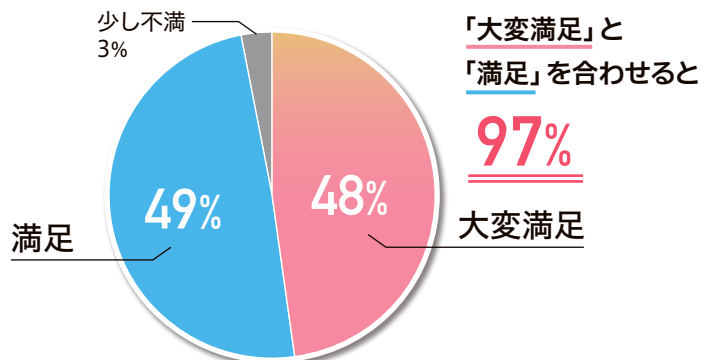
研修期間中は、与えられた研修内容に従い、その受入先の一員として研修を受けます。

先輩 Voice

インターンシップB・Cの感想

- 社会人と同じ生活リズムを2週間過ごすことで、入社後の「働く自分」をイメージ出来た。
- 5日未満のインターンシップでは経験できない実際の業務に関わることができ、得るものが多かった。
- 自分に適性のある業種や職種について考えるきっかけとなった。
- 他大学の学生との交流で視野が広がった。

インターンシップB・C(就業体験)の満足度[2025年度]



《 成績の評価基準 》

研修、日報、事前研修会・事後研修会への取り組み姿勢、研修先からの評価などをともに総合的に評価します。

履修上の諸注意

- インターンシップB・Cは履修単位の上限に含まれず、成績評価方法や、スケジュールは通常の科目とは異なります。
- **インターンシップB・Cのみの履修はできません。**
インターンシップB・Cを履修するためには、インターンシップAを履修し、単位を修得する必要があります。
- インターンシップBの単位認定は、実働10日間以上の研修プログラムです。実働5日間以上の研修先を2つ受け、合計10日間以上にすることも可能です。
- インターンシップCの単位認定は、実働5日間以上の研修プログラムです。
- インターンシップB・Cの申込時には、どちらの科目を受講するのか決める必要があり、**決定後は変更できません。**そのためインターンシップB・C両方の受講はできません。
- **インターンシップB・Cにおいて、研修先とのマッチング決定後の辞退は原則できません。**
- 基本的には勤務時間・休日などの条件は研修先の方針に従いますが、必ず**1日あたりの就業時間は休憩時間を除き、7時間以上となるのが必須となるため、よく確認しましょう。**
- 研修先の受入状況によっては、研修の中止や日程変更の可能性があるので予めご了承ください。



2025年度受講
工学部
応用化学科 (男性)

インターンシップB

インターンシップ先
愛知電線株式会社
山宗株式会社

■ インターンシップで一番印象に残っていることは？

一番印象的だったことは、施工管理体験を通して、安全を最優先に考える現場の姿勢です。作業前の確認やルールの徹底など、一つ一つは地味な作業であっても、そのことが事故を防ぎ、現場の信頼につながっていると感じました。特に技術職においては、「5S」や「3M」など効率と品質も重要視する考え方が大切であると実感しました。

■ インターンシップの経験を今後どう活かしますか？

インターンシップAでは、ビジネスマナーや言葉遣い、コミュニケーションを積極的にとることの重要性を学びました。インターンシップBでは業界の異なる企業を2社受けました。今後の就職活動での企業研究に、その経験を活かしていきたいと考えています。

■ 後輩へのアドバイスをお願いします。

実際に企業で5日間を過ごす、社会人として働くイメージが具体的にになります。興味あまり持てない業界や職種であっても、一度経験することで新しい発見や気づきが必ずあります。今後の就職活動や仕事への考え方に大きく影響する貴重な経験となりますので、ぜひ参加してみてください。



2025年度受講
経営情報学部
経営総合学科 (男性)

インターンシップC

インターンシップ先
DCM株式会社

■ インターンシップで一番印象に残っていることは？

研修先では主に、グループワークとプレゼンテーションを行いました。その中でも企業の方に普段自分では気づくことができなかった自分の得意・不得意など、特性を見抜きアドバイスしていただいたことが、特に印象に残っています。

■ インターンシップの経験を今後どう活かしますか？

インターンシップAで学んだマナーや身だしなみ、言葉遣いなど、今後の就職活動や面接の場面で活かしていきたいと考えています。インターンシップCの経験は企業研究として、自分に合った働き方や仕事を探すために役立てていきます。

■ 後輩へのアドバイスをお願いします。

普段の学校生活では経験できない、仕事の大変さややりがいを学ぶことができます。企業によっては、インターンシップ参加者に向けた早期選考や一部選考免除などの場合もあり、今後の就職活動や社会人生活を見据えて、ぜひ参加をおすすめします。

インターンシップ体験

研修を終えた先輩から



2025年度受講
応用生物学部
応用生物化学科 (女性)

インターンシップB

インターンシップ先
株式会社東立テクノクラシー
山宗株式会社

■ インターンシップで一番印象に残っていることは？

分析業務を企業で体験できたことは、とても良い経験となりました。大学では扱わない専門的な器具や危険物を用いた現場を見学することができ、分析業務の意義や作業の流れを具体的にイメージすることができました。また、大学でこれまで学んできた知識が社会でどのように役に立てられるか、実感することができました。

■ インターンシップの経験を今後どう活かしますか？

インターンシップAでは、言葉遣いやマナーについて学ぶことができ、インターンシップCでは、働く上での基本的な考え方や、チームで仕事を進めていく中のコミュニケーションの重要性について学ぶことができました。これらの経験を活かし、就職活動に取り組んでいきます。

■ 後輩へのアドバイスをお願いします。

世の中には、みなさんが想像する以上に多くの業界や職種があります。インターンシップに参加することで視野が広がり、自分に合った働き方や企業が見つかりやすくなり、早期選考といったチャンスも増えていきます。ぜひ積極的に、経験や情報を早めに積み重ねていってください。



2025年度受講
応用生物学部
応用生物化学科 (女性)

インターンシップC

インターンシップ先
株式会社三菱コーポレーション

■ インターンシップで一番印象に残っていることは？

研修先において、それぞれの部署が互いに思いやりを持って仕事に取り組みれていたことです。各部署において考えや優先すべきことが異なっていたとしても、相手の状況を理解し、解決に向け一丸となっている様子が印象的でした。

■ インターンシップの経験を今後どう活かしますか？

研修先で学んだ思いやりの気持ちを、今後のチーム活動や仕事に活かしていきたいです。考えや意見の相違があったとしても、相手の状況を把握し双方にとって納得できる解決策を模索していき、組織全体としても最適な成果を生み出せる人材を目指していきたいです。

■ 後輩へのアドバイスをお願いします。

インターンシップAでは、社会人としての基礎知識やビジネスマナーについて学ぶことができました。インターンシップCでは、社会人の方が普段実際に働かれている環境の中で、仕事について深く理解することができました。特に思いやりのある行動は仕事においてとても重要であることを、実際の現場で再認識することができました。ぜひみなさんも、多くの学びと気づきの機会として、経験してみてください。

過去の研修プログラム例



研修先

愛知電線株式会社

研修学生	工学部 応用化学科	1名
2025年度実績 5名	経営情報学部 経営総合学科	3名
	人文学部 歴史地理学科	1名

参加学生からのコメント

研修では、各部署で行う仕事内容について教えていただき、どの部署も想像以上に多くの仕事があることに驚きました。

また、工場で働く際の意識や身近に潜む危険について教えていただきました。

様々な部署を経験したことで、それぞれが協力し合い、会社全体の仕事が成り立っていることを学び、人間関係や信頼関係の重要性など、社会人として仕事に取り組む具体的なイメージを持つことができ、今後の目標や課題を再認識する貴重な機会となりました。

- 1 目 目
- オリエンテーション
 - グループ・ワーク
 - 会社説明
 - 安全講習
 - 事務所・工場見学
 - ビジネスマナー講習・報連相について

- 2 目 目
- 品質保証部(電線の構造や試験方法を学び、品質検査を体験)
 - 総務経理部(来客対応・社内サポート業務の体験)

- 3 目 目
- 業務部(出荷手配の流れを学び、出荷業務を体験)
 - 先輩社員との座談会

- 4 目 目
- 生産管理部(材料手配・生産計画について学び、資材の受入作業を体験)

- 5 目 目
- 営業配達部(営業活動の流れを学び、先輩社員と取引先訪問を体験)
 - インターンシップ成果資料の作成・成果発表会
 - 人事よりフィードバック

研修先

イビデン物産株式会社

研修学生	経営情報学部 経営総合学科	1名
2025年度実績 3名	応用生物学部 応用生物化学科	2名

参加学生からのコメント

インターンシップAで学んだ挨拶やマナーを、研修で活かすことができました。

開発において、見た目や味、触感、コスト、材料配分、製造工程など、時間をかけてとても細かく考えられていたことが印象的でした。

製造現場では、衛生面や細かな検査に加え、選別、品質、安全性、効率化など様々なことが徹底されており、衝撃を受けました。

また、大学の実験で行った数値計算や、事務作業における簿記の知識など、これまでの学びを活かせることが分かり、もっと仕事を深く知りたいと感じた研修でした。

- 1 目 目
- 会社説明
 - 品質保証部(品質の調査方法、検査器具の説明と教育、官能検査)

- 2 目 目
- 生産部(ダンボール組み立て、原材料の投入・選別、器具の掃除・翌日の準備)

- 3 目 目
- 生産部(生地投入、製造工程の見学、食材の選別)

- 4 目 目
- 開発部(開発品の試作・試食・評価)

- 5 目 目
- 品質保証部(理化学検査・割合計算、工場見学)
 - 経営企画部(データ入力等の事務作業)

近年の主な研修先(業種別) ※敬称略

農業	永井ぶどう園
建設業	コンサルタント・設計事務所
(株)池下設計 いであ(株) (株)カナエジオマチックス (株)黒田設備設計 日本工営都市空間(株) 日本ミクニヤ(株) 三井共同建設コンサルタント(株) (株)明和技術管理事務所	
建築・建設	旭コンステック(株)
住宅	愛和住宅(株) クレバリーホーム (株)バロマ ロイヤルウッド(株)
設備工事・プラント・内装	(株)朝日工業社 三和電気土木工事(株) (株)シーテック(中部電力グループ) ジャパンマテリアル(株) 高砂熱学工業(株) 名古屋支店 中央電設(株) 電子システム(株)
総合(土木・建築)	(株)愛知工務店 (株)大林組 (株)熊谷組 五洋建設(株) 大興建設(株) 中電不動産(株)(中部電力グループ)
土木・橋梁・造園・鉄骨	(株)成瀬組
不動産賃貸業(賃貸・管理)	(株)オンテック 高蔵寺ニュータウンセンター開発(株) 日本ハウズイング(株) ハウスコム(株) (株)ミニミニ
メーカー	非鉄金属
愛知電線(株) SANEI(株)	
パルプ・製紙・紙製品	エリエールペーパー(株) 協和ダンボール(株)
プラスチック製品	三協高分子(株) 三甲(株) (株)三洋製作所
一般機械・産業機械	旭サナック(株) (株)アンレット (株)I SOWA (株)ジェイテクトグラインディングシステム (旧:(株)豊幸) (株)ジェイテクトグラインディングツール (株)ナガラ (株)光機械製作所 (株)マキテック 湯浅糸道工業(株)
印刷・印刷関連サービス	(株)ILファーマパッケージング

化学・医薬・化粧品	エステートケミカル(株) 玄々化学工業(株) (株)三菱コーポレーション 東亜合成(株)名古屋工場 東邦ホールディングス(株)(東邦薬品(株)) 万協製薬(株)
金属製品・金属加工品	(株)イワタツール (株)放電精密加工研究所 (株)北陸LIXIL製作所 (株)松阪鉄工所
自動車・輸送機器・関連	アイコクアルファ(株) アイシン辰栄(株) 榎本ピーエー(株) ギフハイテック(株) 近藤工業(株) テクノイト(株) (株)東郷製作所 トライエンジニアリング(株) 日本プラスチック・テクノロジーズ(株) (株)メイデー 盟和精工(株) 矢崎総業(株)(矢崎グループ) 矢作産業(株)
情報通信機械器具	マスプロ電工(株)
食品・食料	イビデン物産(株) 内堀醸造(株) (株)小杉食品 ダンフーズ(株) 福玉米粒麦(株) ヤマサちくわ(株) ユニオン商事(株)
精密・光学・レンズ・医療	愛知時計電機(株) 富士フィルムマニファクチャリング(株)
繊維製品・衣料	(株)白鳩 (株)三陽商会
鉄鋼業	宮崎精鋼(株)
電気機械・照明	名古屋電機工業(株)
電子・デバイス	北川工業(株) (株)デンソーテン
木材・木製品	材惣木材(株)
窯業・土石・セラミックス・ガラス	(株)TYK(東京窯業(株))
商社	総合
ATグループ(愛知トヨタ) トヨタL&F中部(株)	
機械器具・OA製品	中央工機(株) (株)テクノ西村 (株)ハタヤリミテッド
その他の製品	(株)ライト

家具・インテリア・什器・陶器	(株)吉桂 医薬・化学・化粧品・ゴム・プラスチック 山宗(株) 金属・鉱物・金属製品 朝日金属(株)
情報通信	ソフトウェア・情報処理・情報サービス (株)アイガ (株)アイコン (株)エスワイシステム (株)コア 中部カンパニー (株)コーワメックス (株)スターシステム (株)ソフィア総合研究所 (株)ソフィックス (株)TMソリューション トーテックアメニティ(株) トリオシステムプランズ(株) 日本システム開発(株) (株)ピコ・ナレッジ (株)未来技術研究所 (株)ユースエンジニアリング
映像・TV番組・音楽 製作配給	(株)コックスプロジェクト
放送業(TV・ラジオ・有線)	東海ラジオ放送(株)
電気・ガス・熱・水道供給業	NTTアノードエナジー(株) 東海支店 管清工業(株) 若杉ホーム機器(株)
金融	協同組織
あいち知多農業協同組合(JAあいち知多)	
信用金庫・信用協同組合	蒲郡信用金庫 瀬戸信用金庫 中日信用金庫 東春信用金庫 東濃信用金庫 豊川信用金庫 なごや農業協同組合 半田信用金庫
生命保険	第一生命保険(株)
輸送	倉庫・運輸付帯サービス ANA中部空港(株) ダイセイ倉庫運輸(株)
陸上	(株)サカイ引越センター 宝グループ統轄宝交通(株) 濃飛乗合自動車(株)
流通	その他(メガネ・薬局・書籍・スポーツ等) (株)杏林堂薬局 (株)日比谷花壇
レストラン・外食・給食	(株)サガミホールディングス DCM(株) (株)ホームセンターパロー

自動車販売・自動車部品	愛知日野自動車(株) NTP名古屋トヨペット(株) FRCグループ(愛知クライスラー(株)) 岐阜トヨペット(株) 東海マツダ販売(株) トヨタカローラ名古屋(株) (株)パッション
繊維・衣服・靴・身の回り品	(株)オンワード樺山 東海北陸エリア
サービス	その他 (一財)三重県環境保全事業団 (株)東立テクノクラシ
その他専門サービス(デザイン・機械設計等)	(株)アビスト (株)東海テクノ (株)サンスタッフ 豊田自動織機エンジニアリング 中外テクノス(株) (株)テクノアルファ
ホテル・旅館	エスパシオエンタープライズ(株) (株)ホテルプラザ勝川
メンテナンス・保守・修理	三菱電機メカトロニクスエンジニアリング(株)
学習塾・教育支援	(株)河合楽器製作所(カワイ体育教室) すずめっこ児童クラブ
協同組合・郵便局	生活協同組合コープぎふ ひまわり農業協同組合(JAひまわり)
広告代理業	(株)一人計画 税理・会計・特許・経営コンサルタント (株)O-GOE 三上税理士法人 非営利団体(学術・開発研究機関) (一財)東海技術センター 非営利団体(政治・経済・文化団体) (公財)オイスカ 中部日本研修センター (独)自動車事故対策機構 名古屋支所
病院・医院・医療・保健衛生	(一財)公衆保健協会 (医)KAG 名古屋整形外科・人工関節クリニック
福祉・福祉施設	(福)明知会 (福)恩賜財団愛知県同胞援護会 (株)Life plus (合)リアン
物品レンタル・物品リース	J-netレンタリース(株) 西尾レントオール(株) 中部支店
理美容・エステ・洗濯・浴場	(株)ビーファースト
公務	地方 多治見市土岐川観察館 国家 防衛省 自衛隊 愛知地方協力本部

